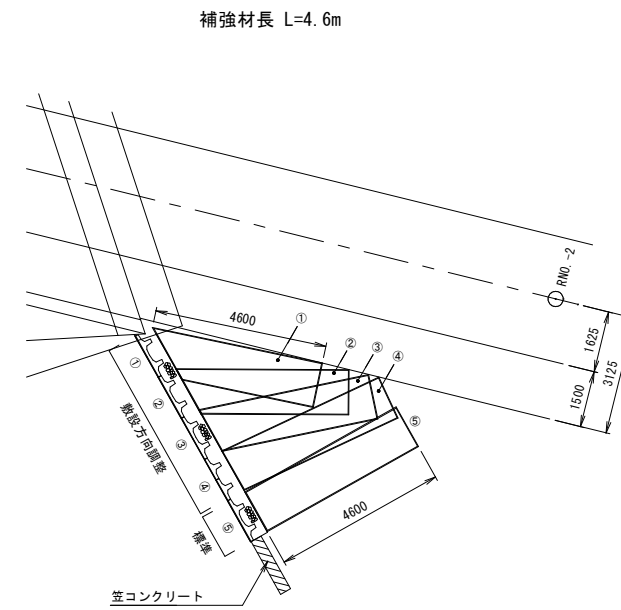
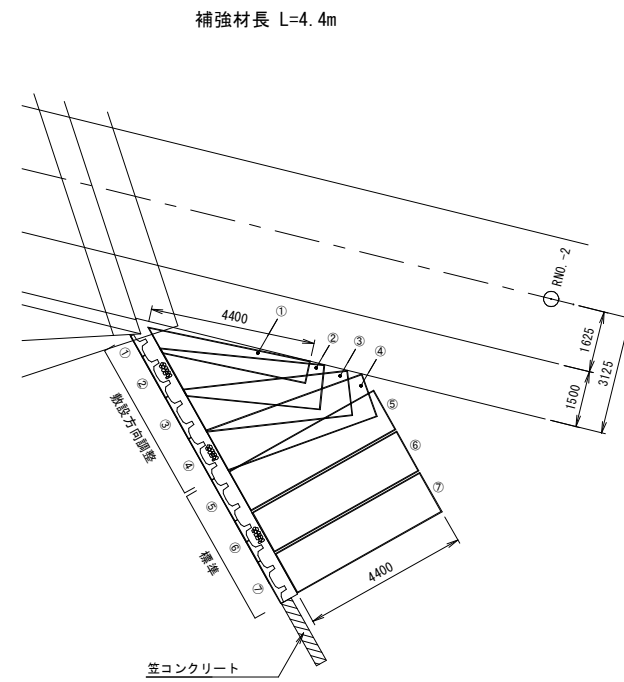


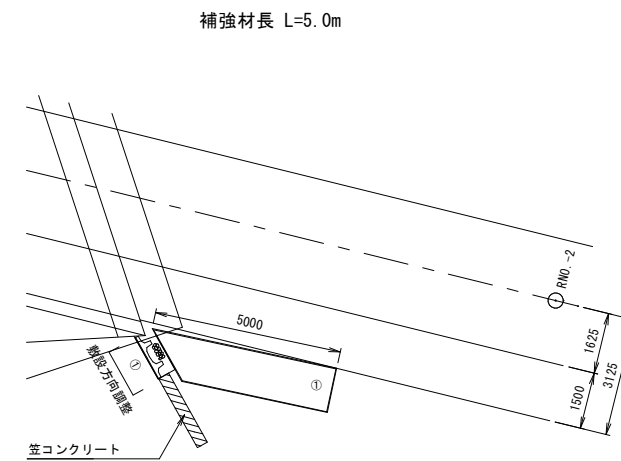
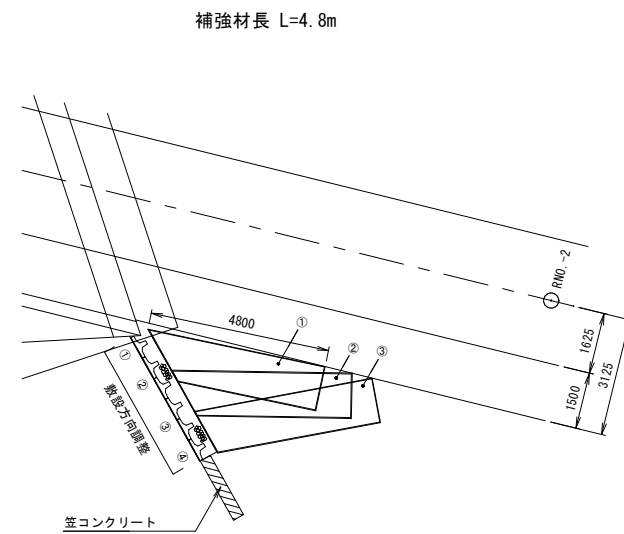
補強土壁工 (その16)

( 6号補強土壁工 )

参考敷設図 (2) S=1:100



参考敷設図 (3) S=1:100



実施設計図

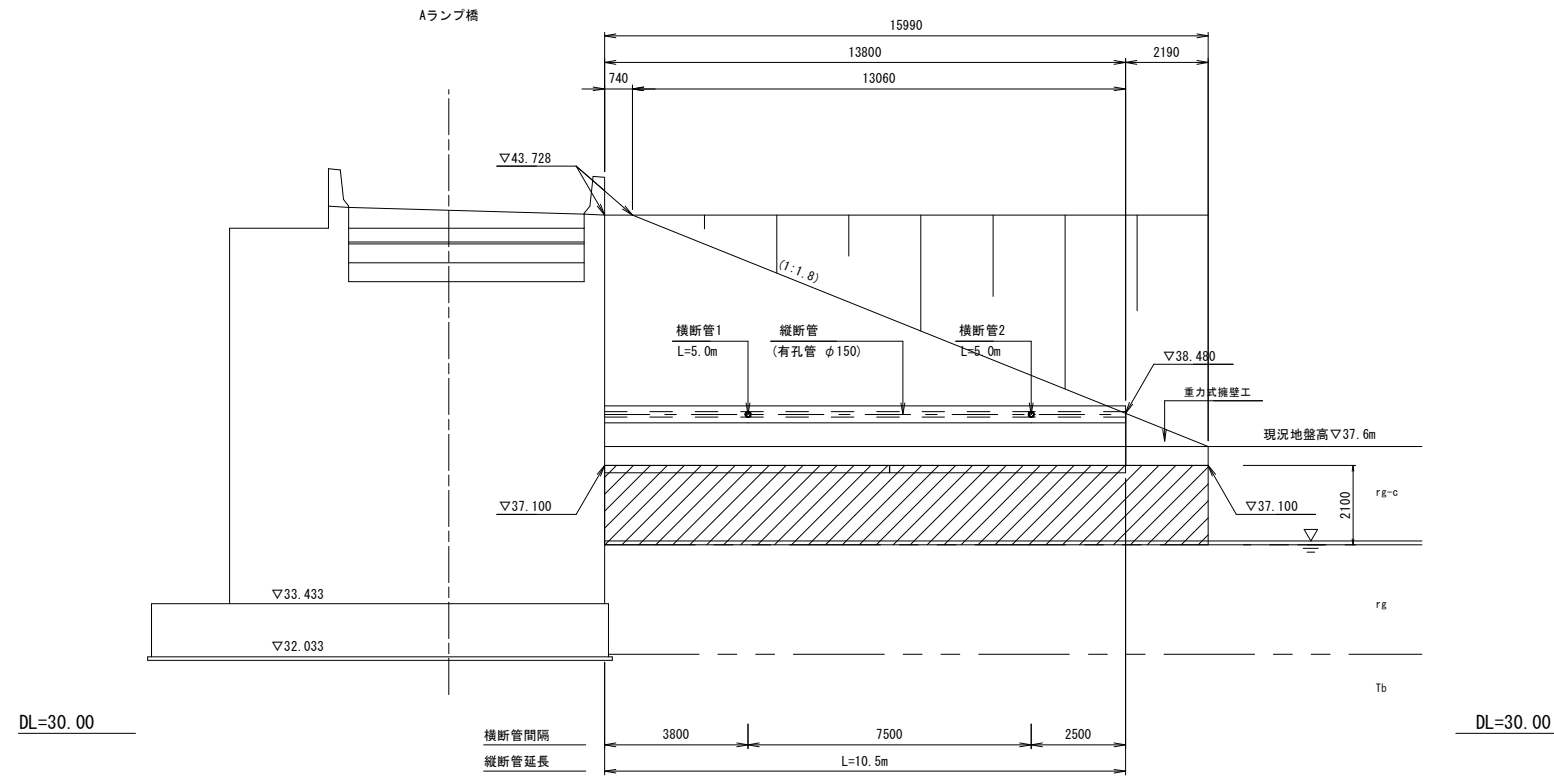
鹿児島県

工事名	道路改築工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
河川名	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水市 野田町 上名 地内
図面種類	補強土壁工 (その16)
縮尺	図示
図面番号	全 72 葉 第 46 号

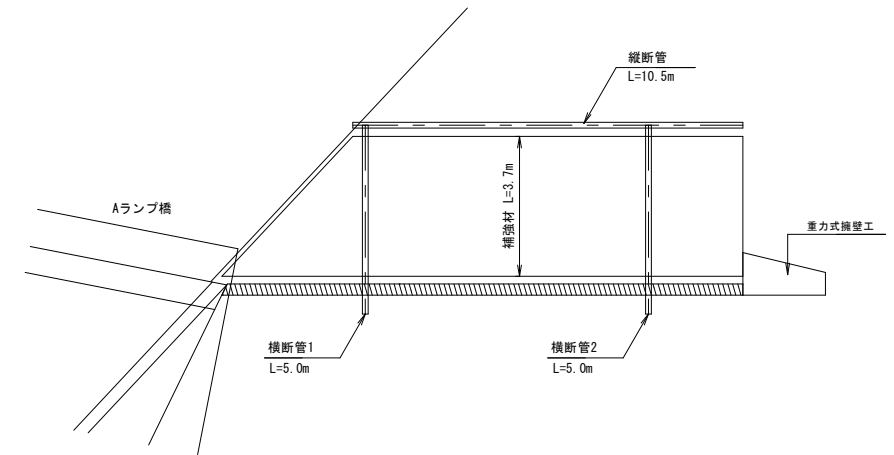
# 補強土壁工 (その17)

## ( 6号補強土壁工 )

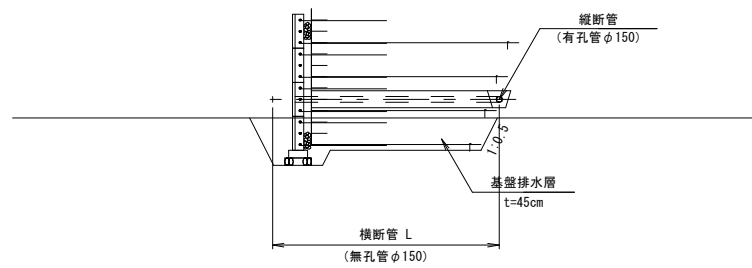
排水対策図 S=1:100



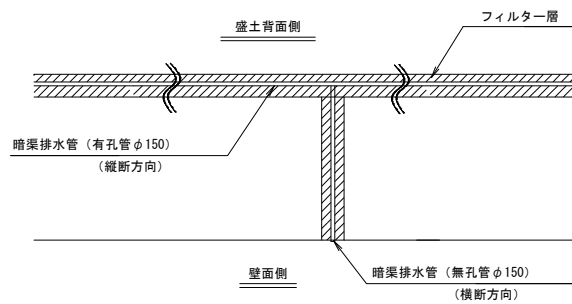
縦断管配置平面図 S=1:100



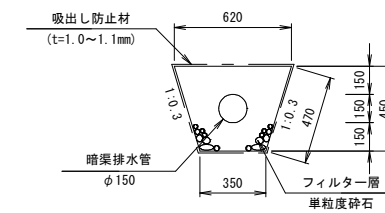
標準断面図 S=1:100



排水計画 平面図



暗渠排水管詳細図 S=1:20



### 実施設計図

#### 鹿児島県

工事名	道路改築工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
路線名	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水市 野田町 上名 地内
図面種類	補強土壁工 (その17)
縮尺	図示
図面番号	全 72 葉 第 47 号

# 補強土壁工（その18）

（各号共通）

## 出来形管理基準（参考）

適用	管理項目	管理基準	頻度	備考
基礎工	基準高	±50mm		
	基準高	±50mm		
	高さ H<3m	-50mm		
外壁	H≥3m	-100mm		
	勾配精度	±0.03Hかつ±300mm以内		
	敷設長さ	-0mm +150mm		
補強材	敷設間隔	±0.10V (V: 計画敷設層厚)	施工延長40m毎に1箇所 延長40m以下のものは1施工箇所につき2箇所	
	幅・高さ	-0mm +50mm		
切盛境排水工	管径	-0mm +50mm		
	敷設長さ	-0mm +150mm		
水平排水材	敷設間隔 縦	±0.10V (V: 計画敷設層厚)		
	横	±100mm		

※出来形管理基準値は、発注者の定める基準に従う。

特に指定が無い場合、または、発注者の定める基準値が上表と異なる場合は、発注者と協議のうえ管理値を定めること。

## 特記事項

盛土材条件	施工前に盛土材の土質試験を実施し設計定数の確認を行なうこと。 盛土材は、適切な含水比で施工されること。
地盤条件	良好な地盤、または、適切な処置が施された地盤とすること。 床掘り完了後に、所定の支持力を満足するか確認すること。
排水条件	適切な排水処理を施すこと。 施工時に予期せぬ湧水が確認された場合は、速やかに排水対策を行うこと。 施工中は、仮排水工を設けるなど盛土本体かつ壁面部へ水を導かないよう排水処理を行うこと。
壁面材	壁面材は、補強盛土体を長期的に保護できるコンクリート製品を用いること。 壁面材は、設計基準強度30N/mm <sup>2</sup> 以上確保された材料とすること。
補強材	主補強材は、（一財）土木研究センターの技術審査証明制度の認定品とする。 曲線部、折れ部において、隣接する主補強材間の隙間が10cm程度以上となった場合は、同質・同等の材料にて隙間を埋める措置を行うこと。 内曲りとなる施工区間において補強材が重なり合う場合は、ジオテキスタイルが相互に接触しない程度に盛土材料を挟むなどして、摩擦力を確保すること。
安全管理	安全管理は、労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに遵守すること。

## 施工管理基準値（参考）

適用	管理項目	規格値	試験基準
盛土の締固め規定	品質規定 現場密度の測定	《締固め度》 1. 最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ の95%以上 (締固め試験 JIS A 1210 A, B法) 2. 最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ の90%以上 (締固め試験 JIS A 1210 C, D, E法) 2. の場合、標準の施工仕様よりも締固めエネルギーの大きな転圧方法に適用する。	500m <sup>2</sup> に1回の割合 ただし、1,500m <sup>2</sup> 未満の工事は 1工事当たり3回以上。
		《施工含水比》 最適含水比 $w_{opt}$ と所定の締固め度と得られる湿潤側の含水比範囲	

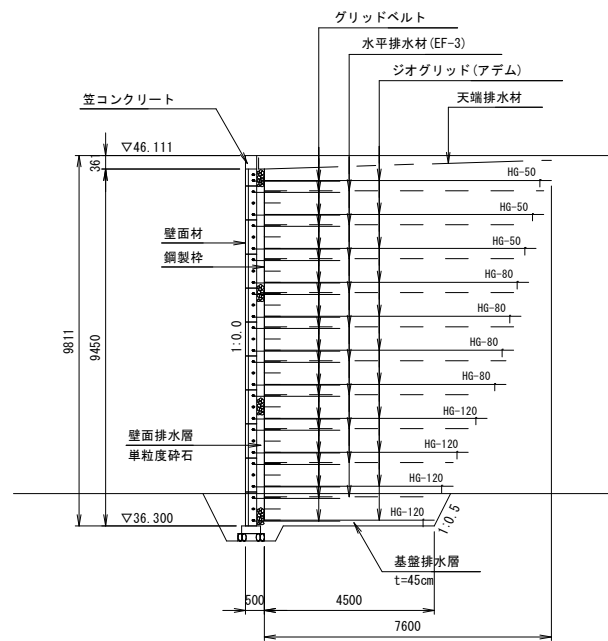
※現場における締固め試験を実施し、施工機械、締固め回数等の仕様を確認すること。

※施工管理基準値は、発注者の定める基準に従う。

特に指定が無い場合、または、発注者の定める基準値が上表と異なる場合は、発注者と協議のうえ管理値を定めること。

代表断面図 S=1:100

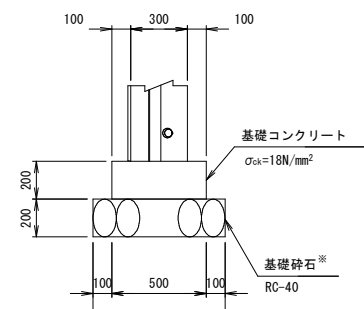
（1号補強土壁工）



※各補強材の敷設長は展開図に図示

※水平排水材の長さは下側直近の補強材長と同長

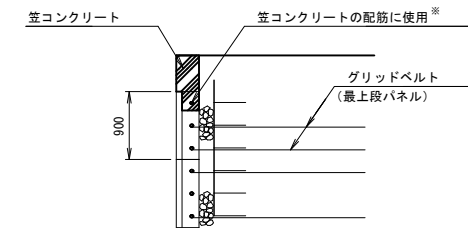
基礎工（標準部） S=1:20



※基礎砕石は、基礎地盤が岩盤基礎、地盤改良等においては不要

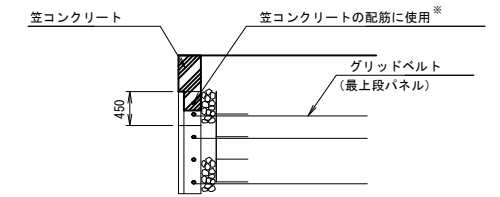
最上段のグリッドベルト取付位置 S=1:50

最上段パネルH900タイプ

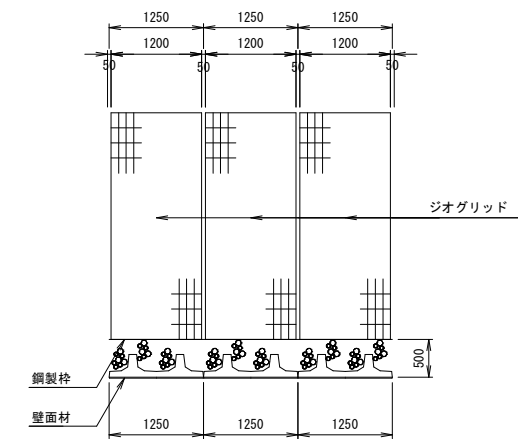


※笠コンクリートの配筋については「笠コンクリート工配筋一般図」参照

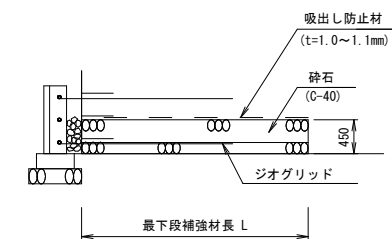
最上段パネルH450タイプ



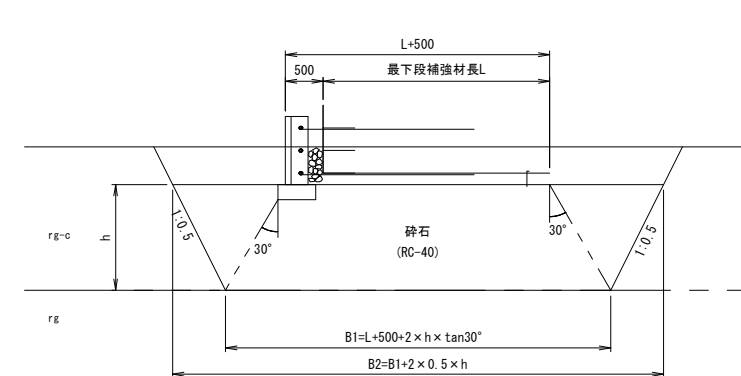
ジオグリッド標準敷設図 S=1:50



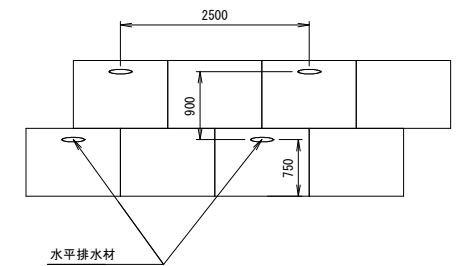
基盤排水層詳細図 S=1:50



砕石置換工標準断面図 S=1:50



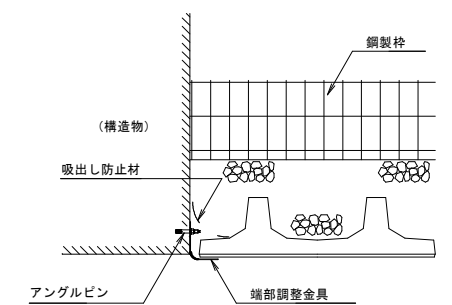
水平排水材標準配置図 S=1:50



※水平排水材の長さは下側直近の補強材長と同長

端部調整金具接続部詳細図 S=1:20

（平面図）



## 実施設計図

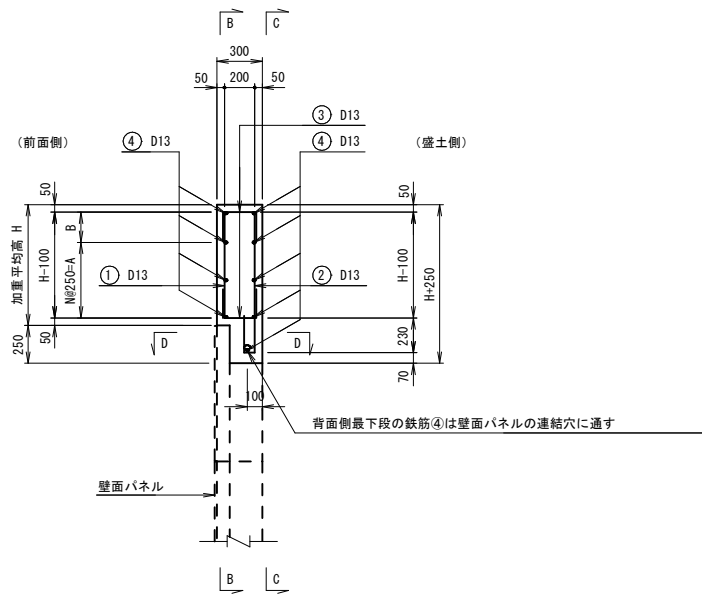
### 鹿児島県

工事名	道路改築工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
河川名	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水市 野田町 上名 地内
図面種類	補強土壁工（その18）
縮尺	図示
図面番号	全 72 葉 第 48 号

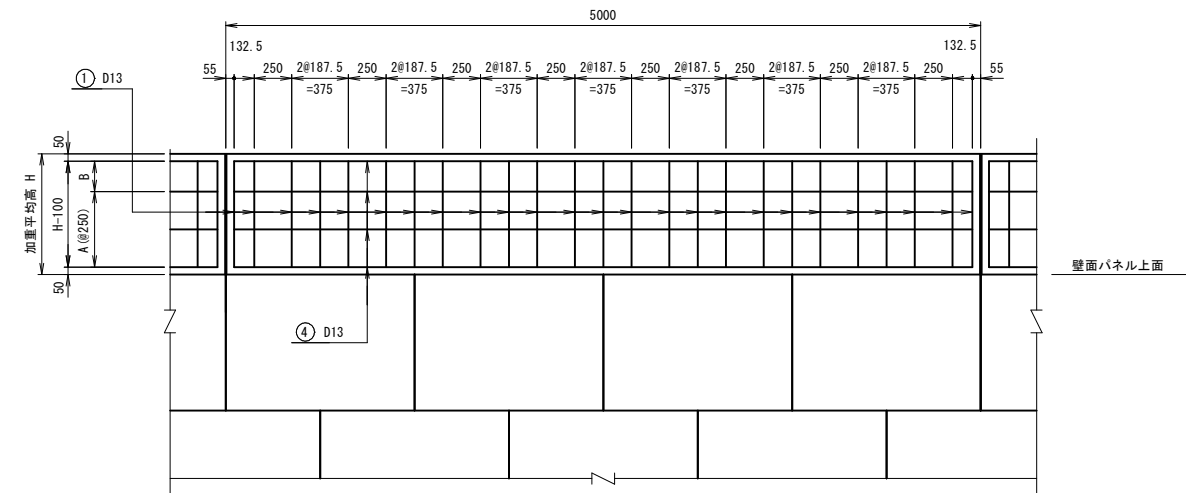
笠コンクリート工配筋一般図(1)

S=1:25

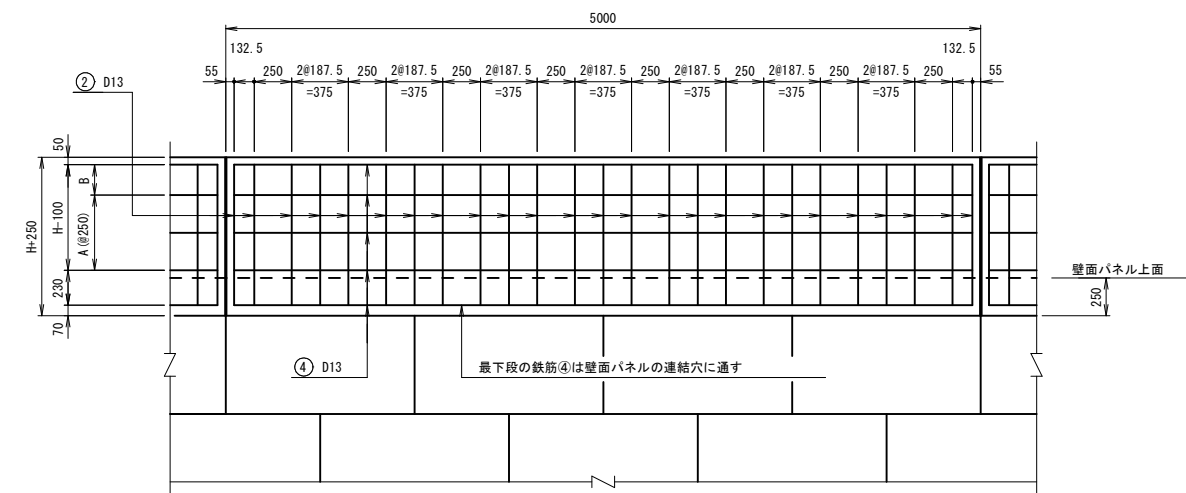
断面図 (A-A)



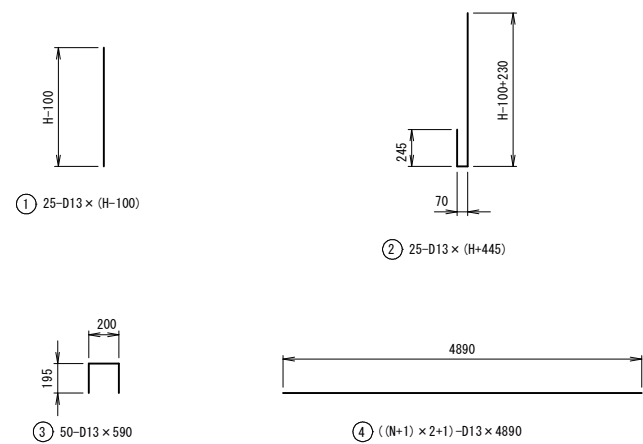
正面図 (B-B)



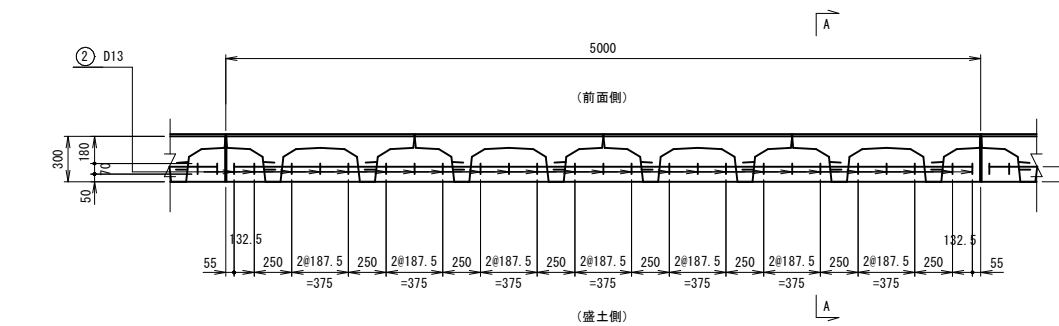
背面図 (C-C)



鉄筋加工図



平面図 (D-D)



注)  
コンクリート :  $\sigma_{ck}=24N/mm^2$   
鉄筋 : SD345  
表記の図は5.0m当たりとしての長さである。

実施設計図

鹿児島県

工事名	道路改築工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
河川名 路線	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水市 野田町 上名 地内
図面種類	笠コンクリート工配筋一般図(1)
縮尺	図示
図面番号	全 72 葉 第 49 号

# 笠コンクリート工配筋一般図(2)

S=1:25

鉄筋重量表 (1号補強土壁工) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	620	25	0.995	0.62	15.50	
②	D13	1160	25	0.995	1.15	28.75	┘
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┘
④	D13	4890	9	0.995	4.87	43.83	—
D13 - 117.58 kg							

加重平均高 H=715mm

鉄筋重量表 (4号補強土壁工) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	550	25	0.995	0.55	13.75	
②	D13	1090	25	0.995	1.08	27.00	┘
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┘
④	D13	4890	9	0.995	4.87	43.83	—
D13 - 114.08 kg							

加重平均高 H=648mm

鉄筋重量表 (2号補強土壁工) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	590	25	0.995	0.59	14.75	
②	D13	1140	25	0.995	1.13	28.25	┘
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┘
④	D13	4890	9	0.995	4.87	43.83	—
D13 - 116.33 kg							

加重平均高 H=693mm

鉄筋重量表 (5号補強土壁工) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	450	25	0.995	0.45	11.25	
②	D13	1000	25	0.995	1.00	25.00	┘
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┘
④	D13	4890	7	0.995	4.87	34.09	—
D13 - 99.84 kg							

加重平均高 H=551mm

鉄筋重量表 (3号補強土壁工) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	520	25	0.995	0.52	13.00	
②	D13	1070	25	0.995	1.06	26.50	┘
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┘
④	D13	4890	9	0.995	4.87	43.83	—
D13 - 112.83 kg							

加重平均高 H=624mm

鉄筋重量表 (6号補強土壁工) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	580	25	0.995	0.58	14.50	
②	D13	1130	25	0.995	1.12	28.00	┘
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┘
④	D13	4890	9	0.995	4.87	43.83	—
D13 - 115.83 kg							

加重平均高 H=681mm

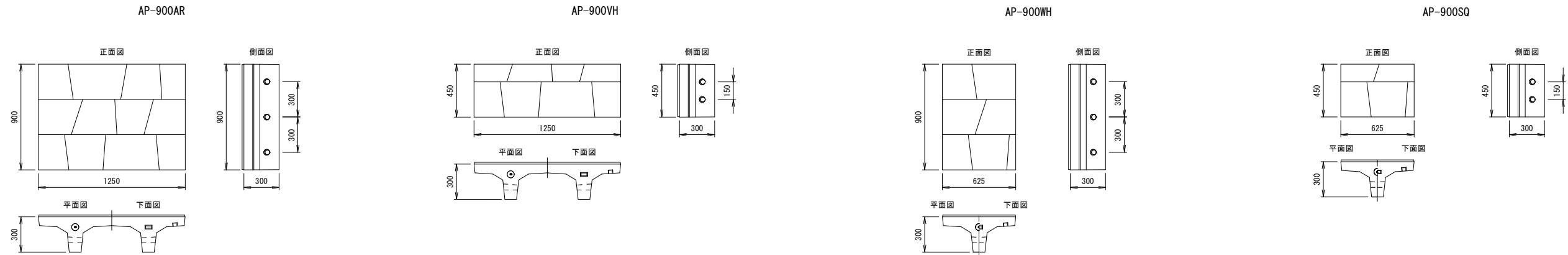
## 実施設計図

鹿児島県

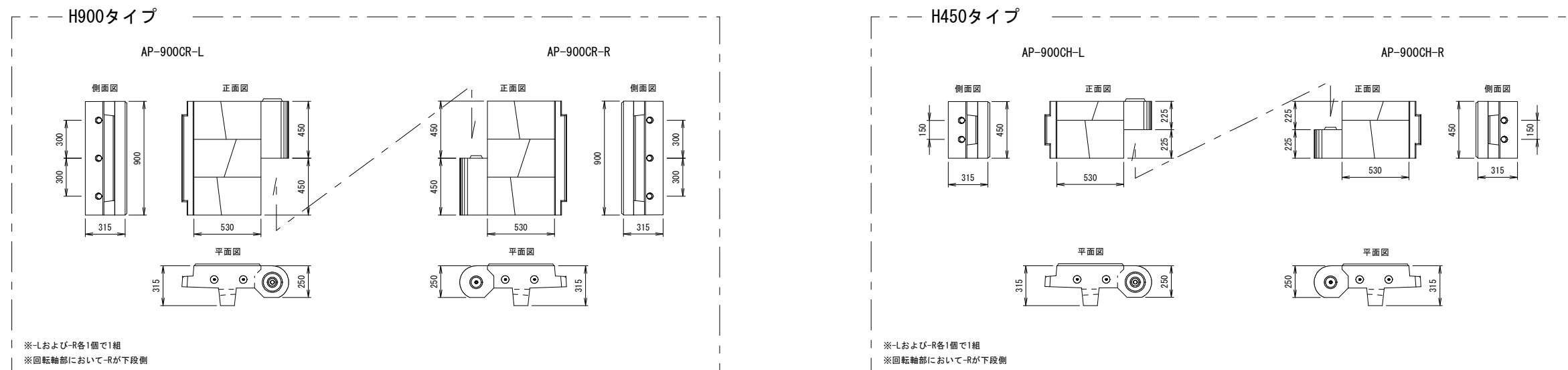
工事名	道路改築工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
河川名 路線	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水市 野田町 上名 地内
図面種類	笠コンクリート工配筋一般図(2)
縮尺	図示
図面番号	全 72 葉 第 50 号

# 補強土壁部材図(1)

標準タイプ S=1:20



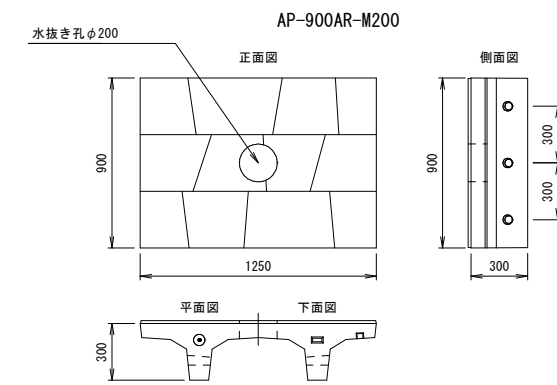
角度調整タイプ S=1:20



延長調整タイプ S=1:20



穴あきパネル S=1:20



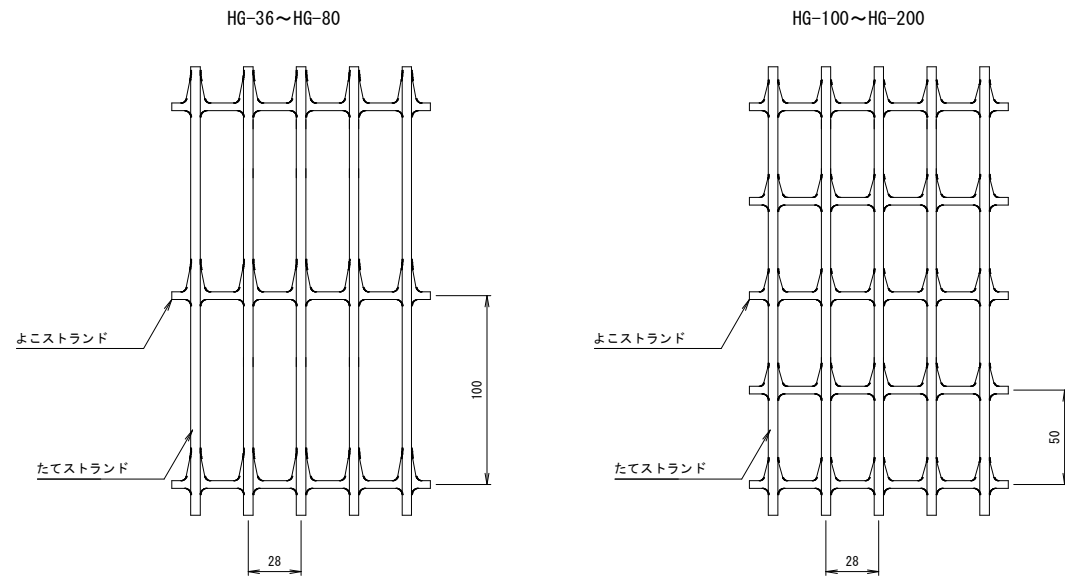
## 実施設計図

鹿児島県

工事名	道路改築工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
河川名	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水市 野田町 上名 地内
図面種類	補強土壁部材図(1)
縮尺	図示
図面番号	全 72 葉 第 51 号

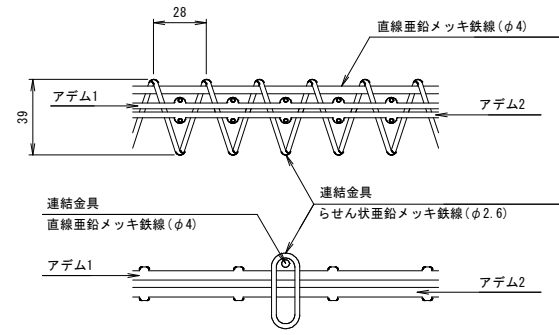
## 補強土壁部材図(2)

ジオグリッド (アダム) S=1:2



※ 財) 土木研究センター 建設技術審査証明を有するジオグリッドとする。

アダム接続部詳細図 S=1:2

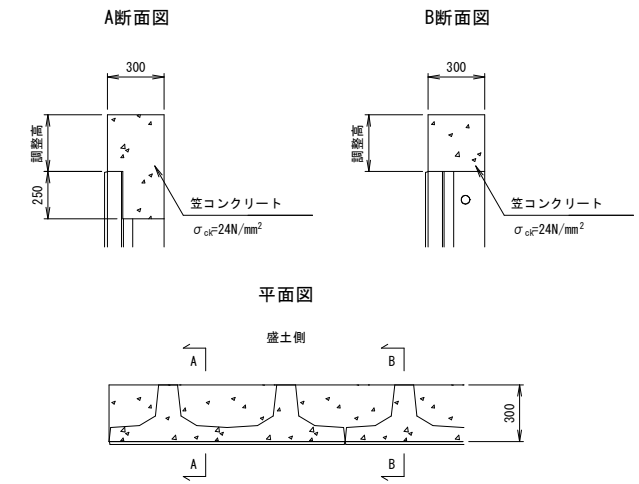


※補強材 (アダム) を連結して使用する場合は参考図。  
 ※補強材 (アダム) の連結には専用の連結部材を使用すること。  
 ※補強材の設計長によっては連結金具を使用しない場合がある。

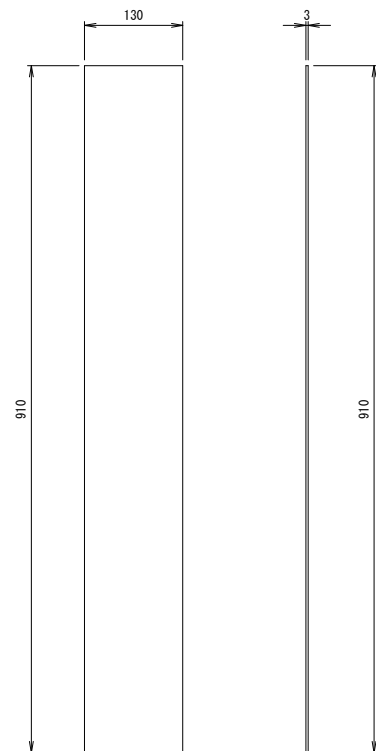
連結方法 (強度別重ね幅および連結数)

補強材規格	重ね幅	連結数
HG-36~HG-60	600mm以上	2列
HG-80	800mm以上	3列
HG-100~HG-150	1000mm以上	4列
HG-200	1200mm以上	5列

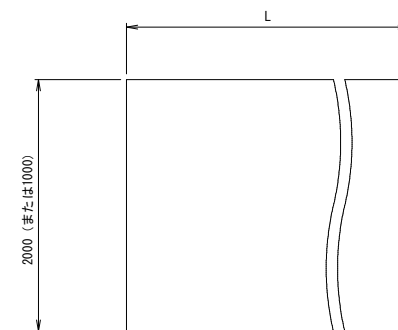
笠コンクリート (有筋) S=1:20



縦目地シート S=1:5

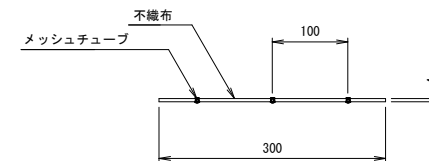


天端排水材 S=1:30

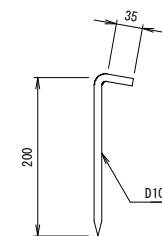


参考質量 300g/m<sup>2</sup>  
 引張強さ たて 785N/5cm以上  
 よこ 637N/5cm以上

水平排水材 S=1:5



固定ピン S=1:5

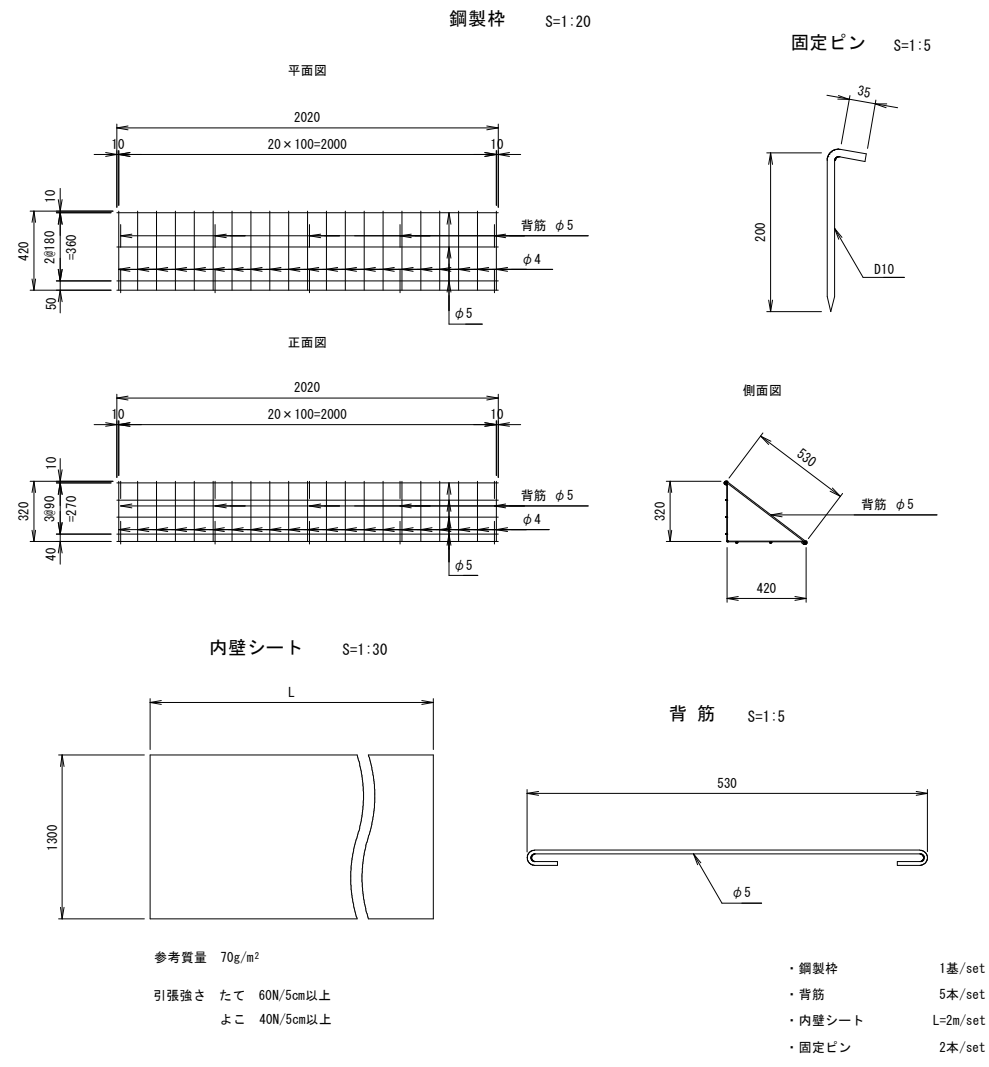


### 実施設計図

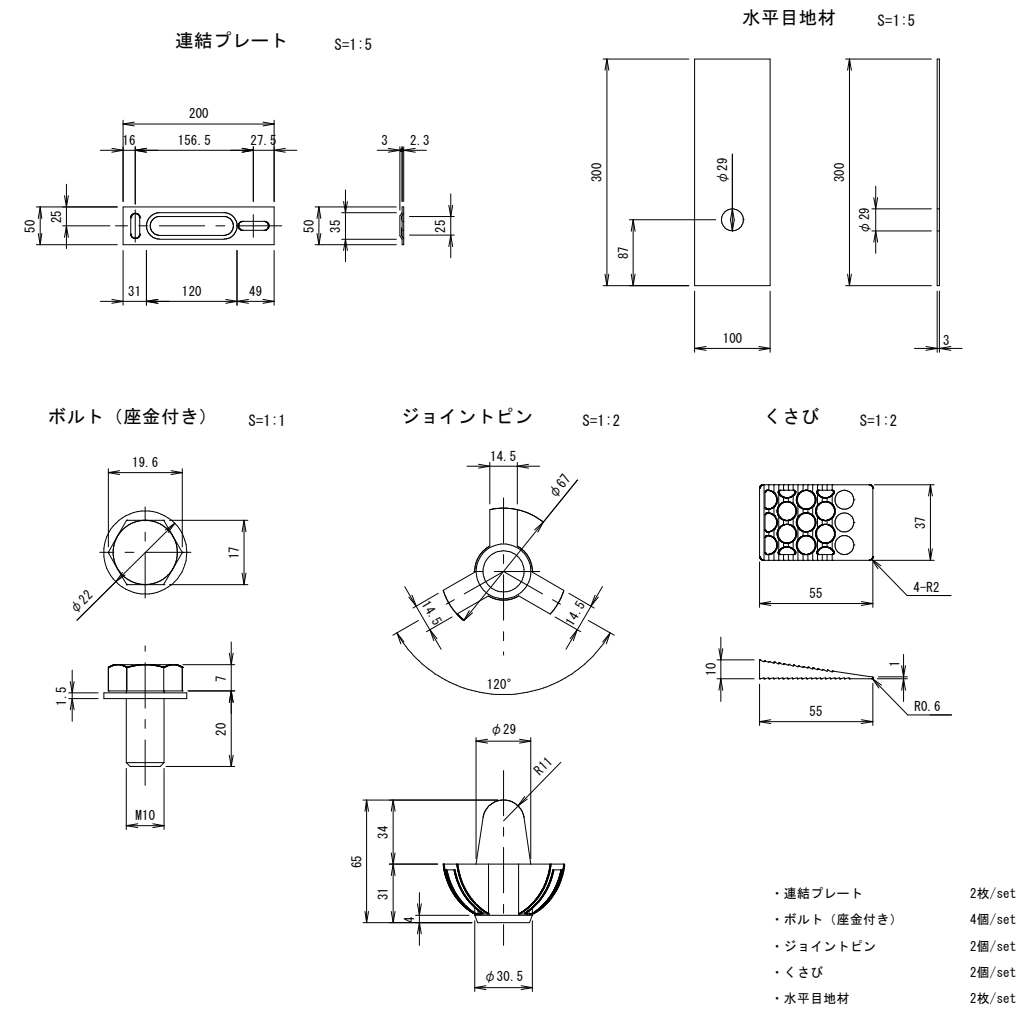
鹿 児 島 県	
工事名	道路改築工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
路線名	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水市 野田町 上名 地内
図面種類	補強土壁部材図(2)
縮尺	図示
図面番号	全 72 葉 第 52 号

補強土壁部材図(3)

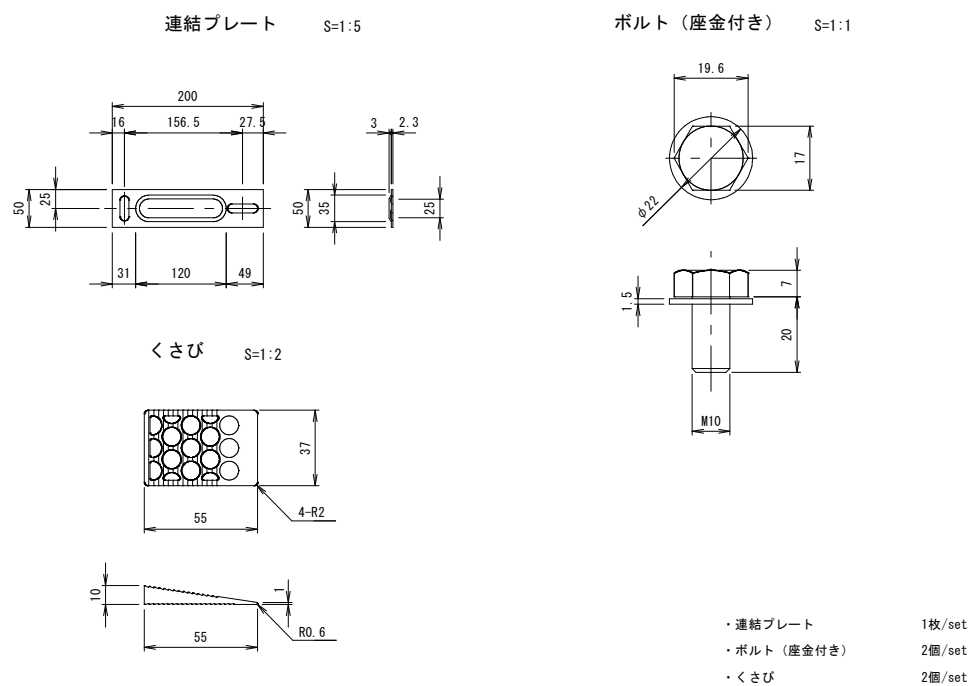
鋼製枠セット



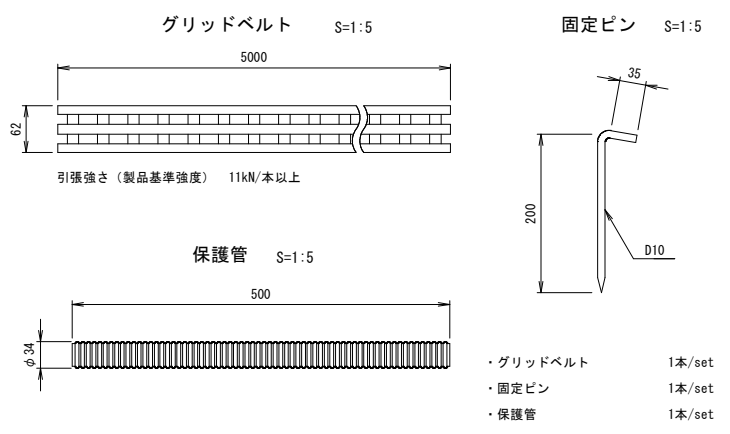
パネル付属部材セット



天端パネル付属部材セット



グリッドベルトセット



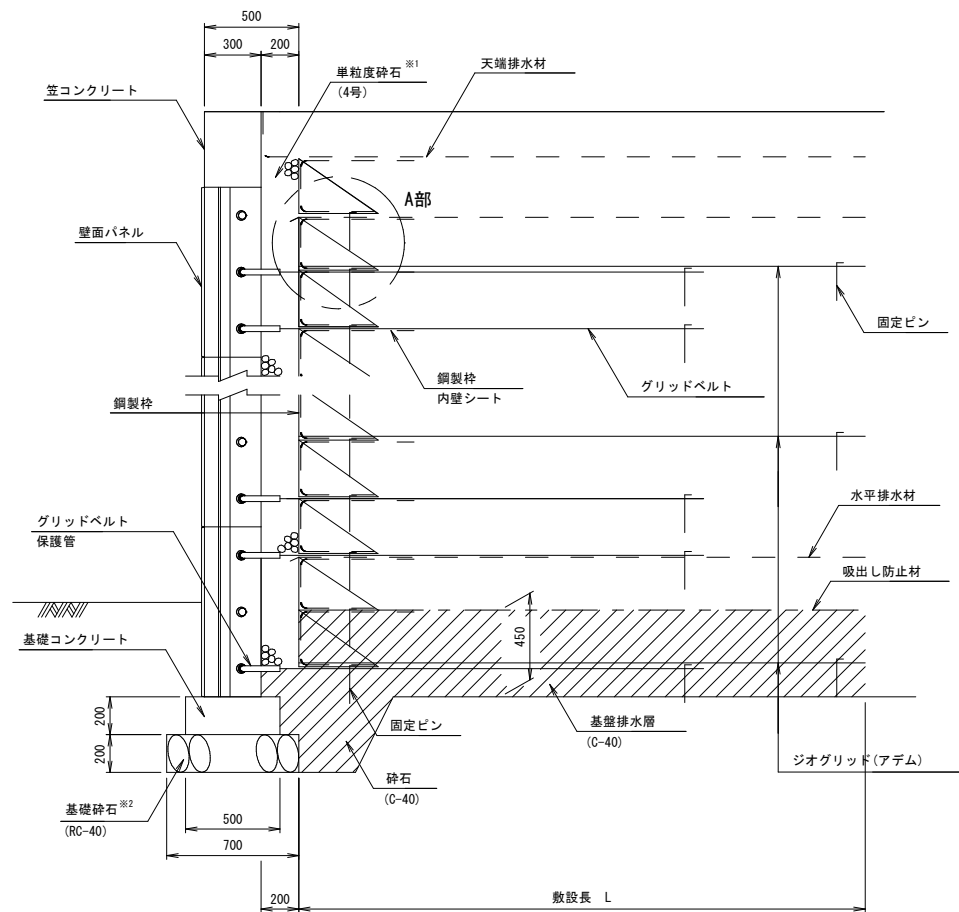
実施設計図

鹿 児 島 県	
工事名	道路改築工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
路線名	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水 市 野田 町 上名 地内
図面種類	補強土壁部材図(3)
縮尺	図示
図面番号	全 72 葉 第 53 号



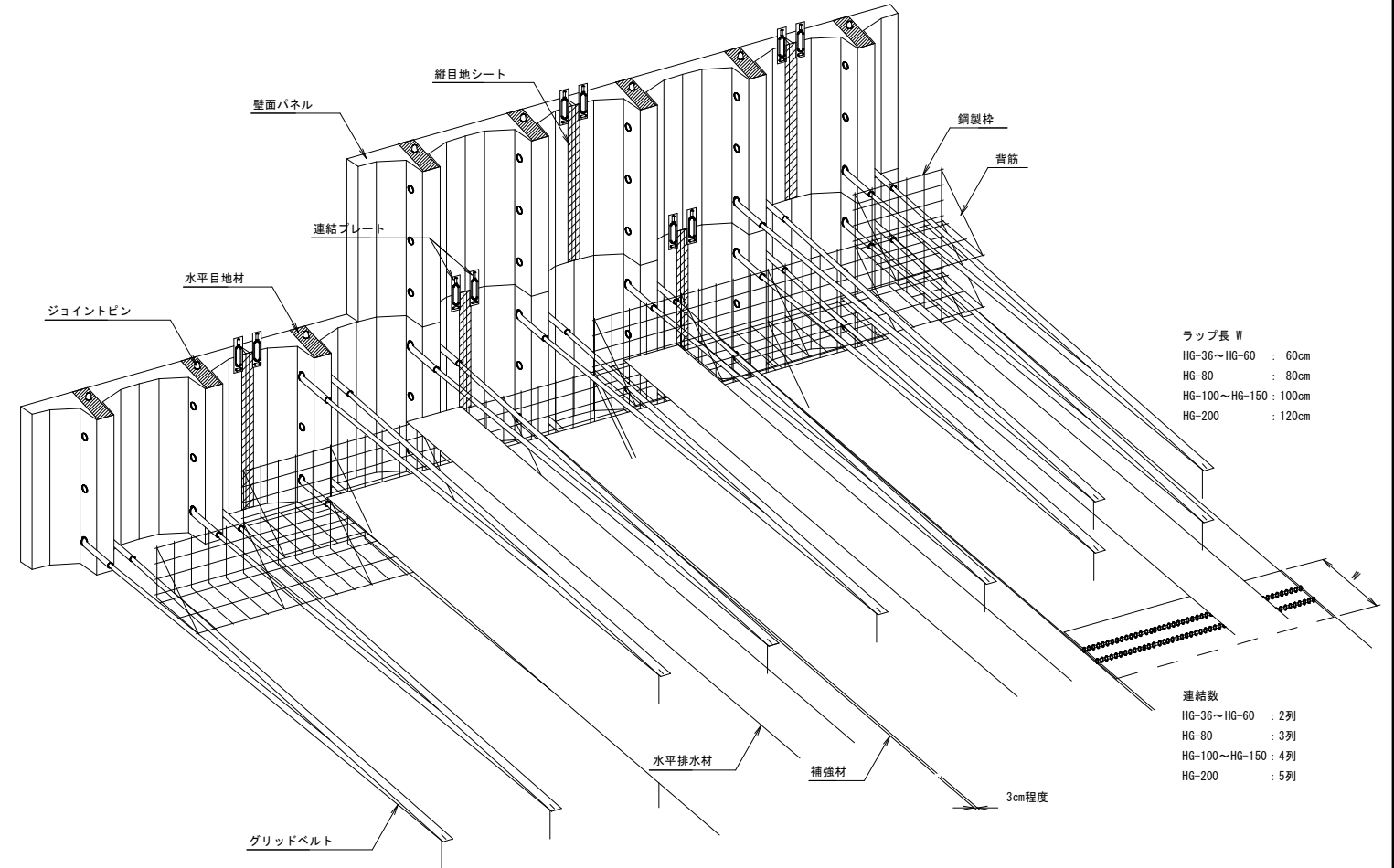
# 補強土壁部材図(5)

アダムウォール構造図 S=1:20



※1: 単粒度砕石は4号を標準とする。4号が入り困難な地域は5号または6号を用いる。  
 ※2: 基礎砕石は、基礎地盤が岩盤基礎、地盤改良等においては不要。

アダムウォール背面形状図

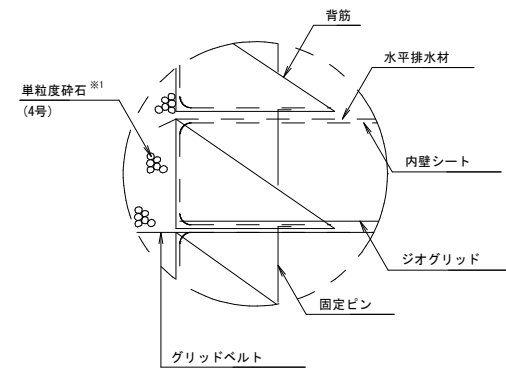


ラップ長 W  
 HG-36~HG-60 : 60cm  
 HG-80 : 80cm  
 HG-100~HG-150 : 100cm  
 HG-200 : 120cm

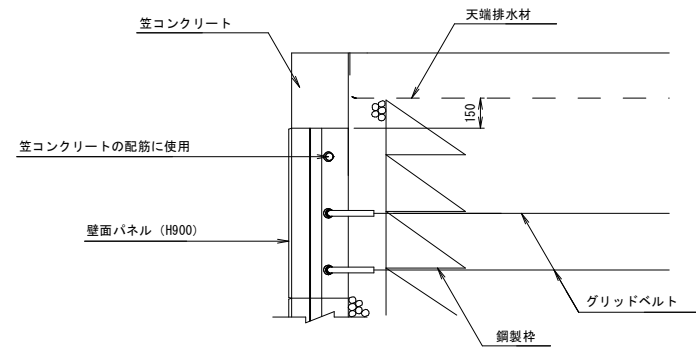
連結数  
 HG-36~HG-60 : 2列  
 HG-80 : 3列  
 HG-100~HG-150 : 4列  
 HG-200 : 5列

最上段の壁面パネルにおけるグリッドベルト設置位置

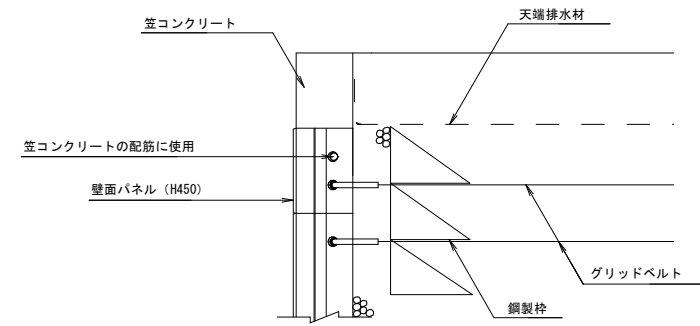
A部詳細図



最上段パネルH900



最上段パネルH450



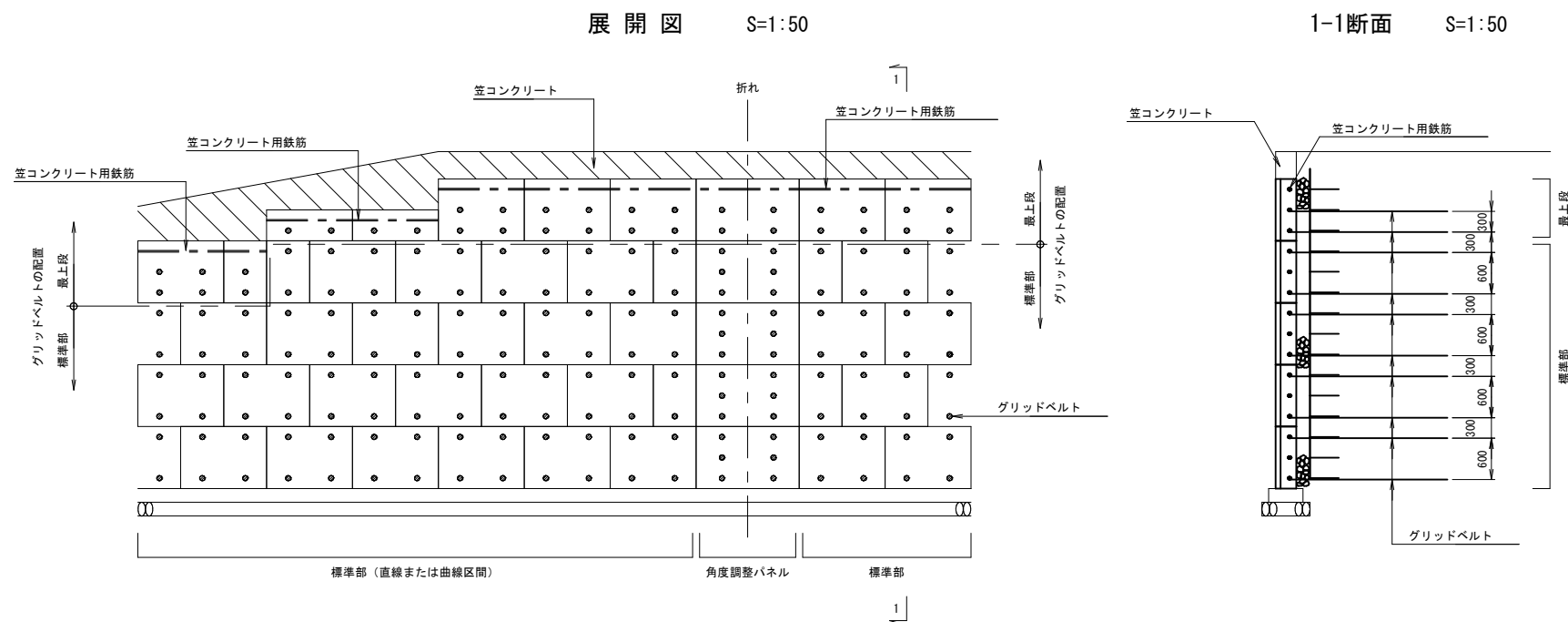
※ 最上段部が高さ900 (AR, WHパネル) の場合には、グリッドベルトを中段および最下段の穴に取り付ける。  
 ※ 高さ900および450パネルともに、最上段の穴は空コンクリート工の配筋に使用する。(空コンクリート工一般図参照)

## 実施設計図

### 鹿児島県

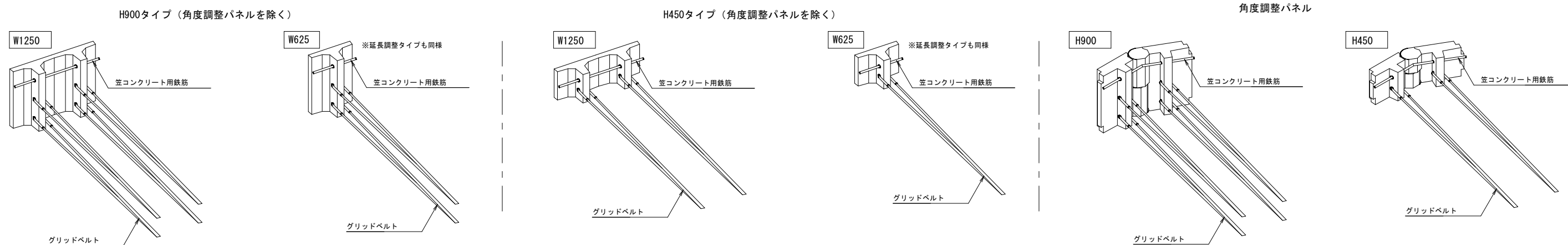
工事名	道路改築工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
路線名	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水市 野田町 上名 地内
図面種類	補強土壁部材図(5)
縮尺	図示
図面番号	全 72 葉 第 55 号

# グリッドベルト設置一般図

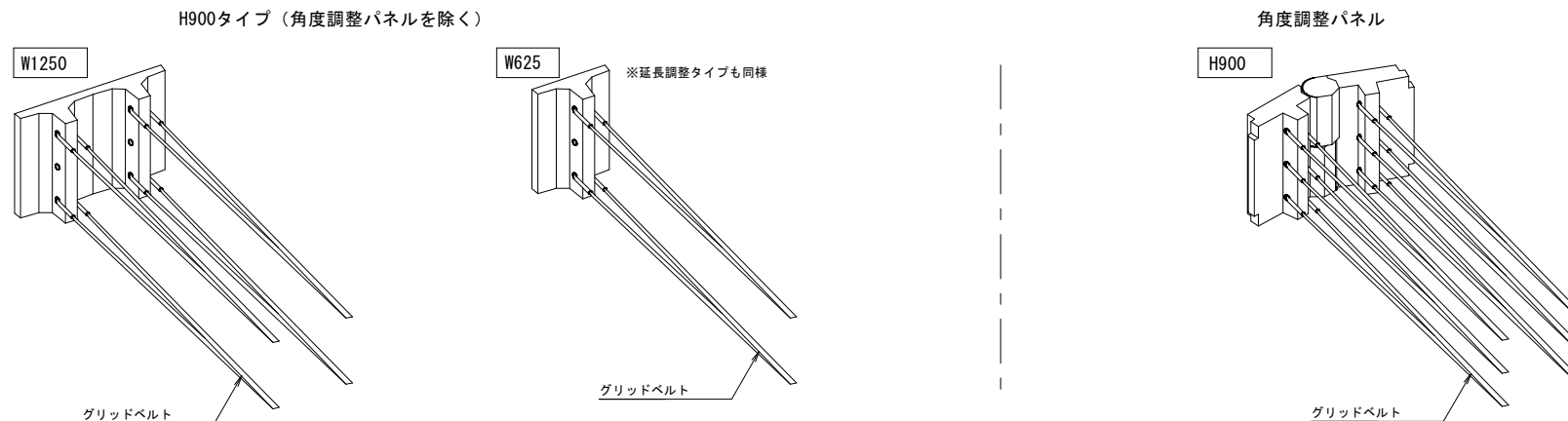


壁面パネル規格別グリッドベルトの取付位置図

## 最上段



## 標準部

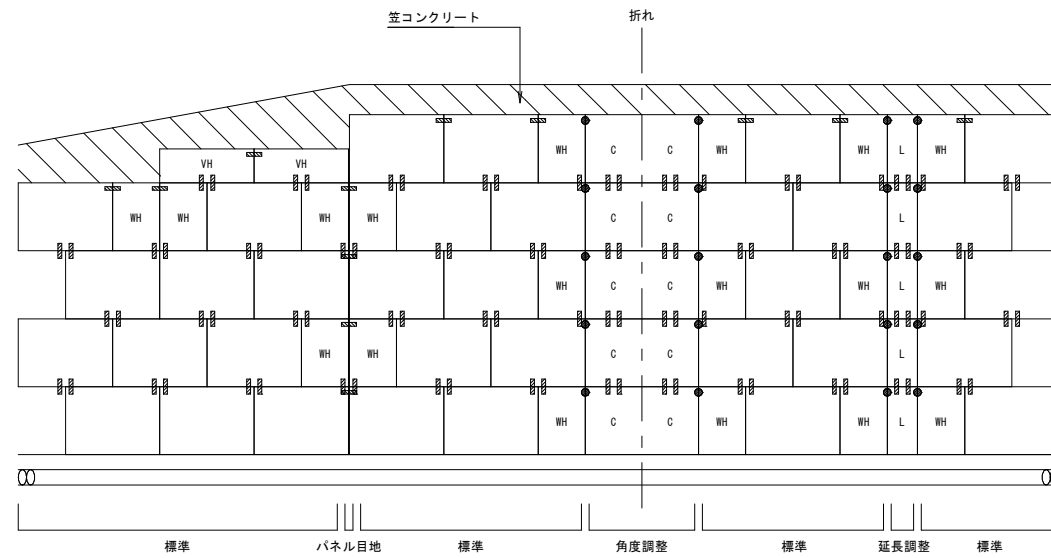


## 実施設計図

鹿 児 島 県	
工事名	道路改築工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
河川名	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水 市 野田 町 上名 地内
図面種類	グリッドベルト設置一般図
縮 尺	図 示
図面番号	全 72 葉 第 56 号

# 連結プレート・縦目地シート（吸出し防止材）設置一般図

連結プレート設置図 S=1:50



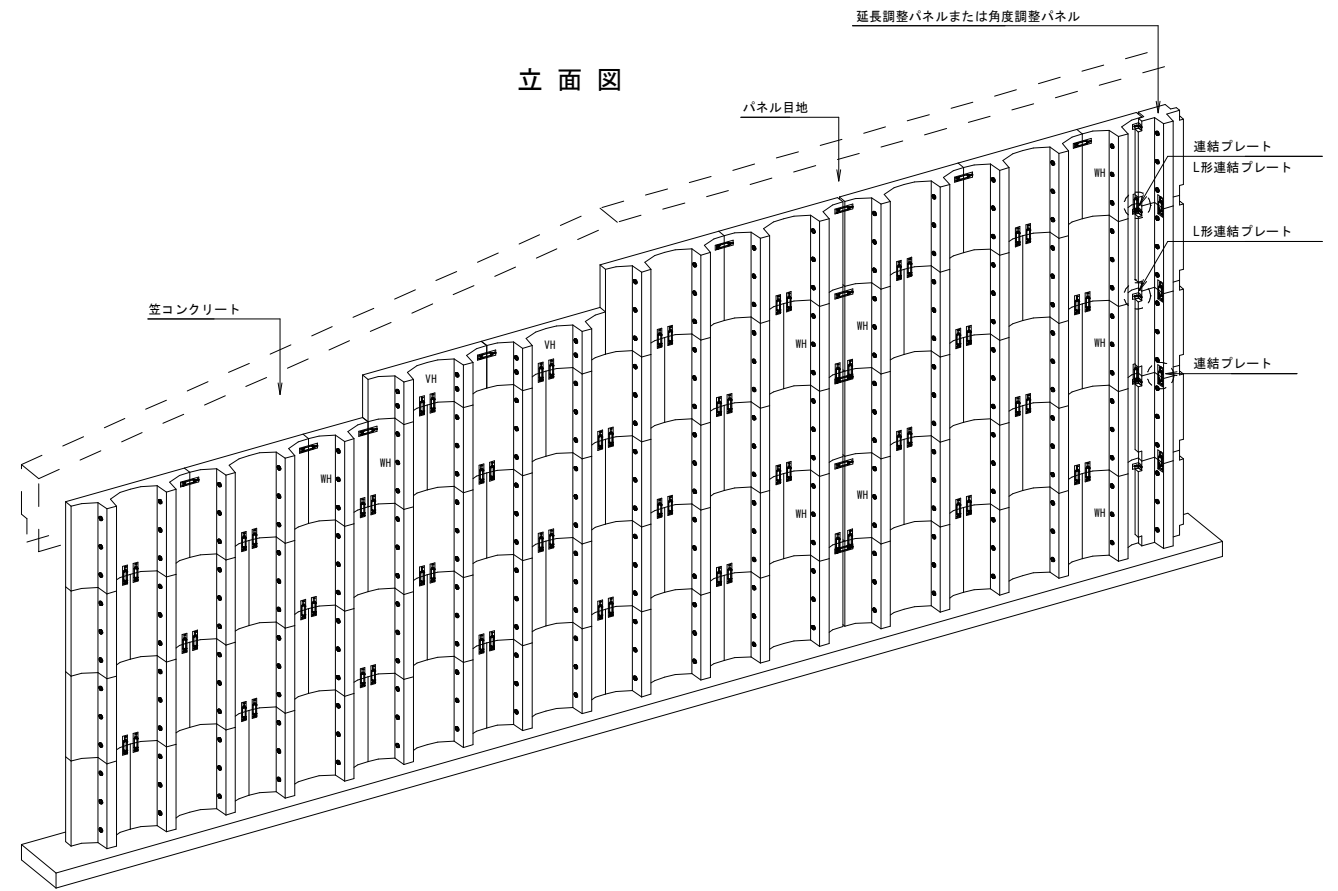
凡例

記号	名称	対象パネル
■	連結プレート	全パネル
●	L形連結プレート	角度調整パネル, 延長調整パネル

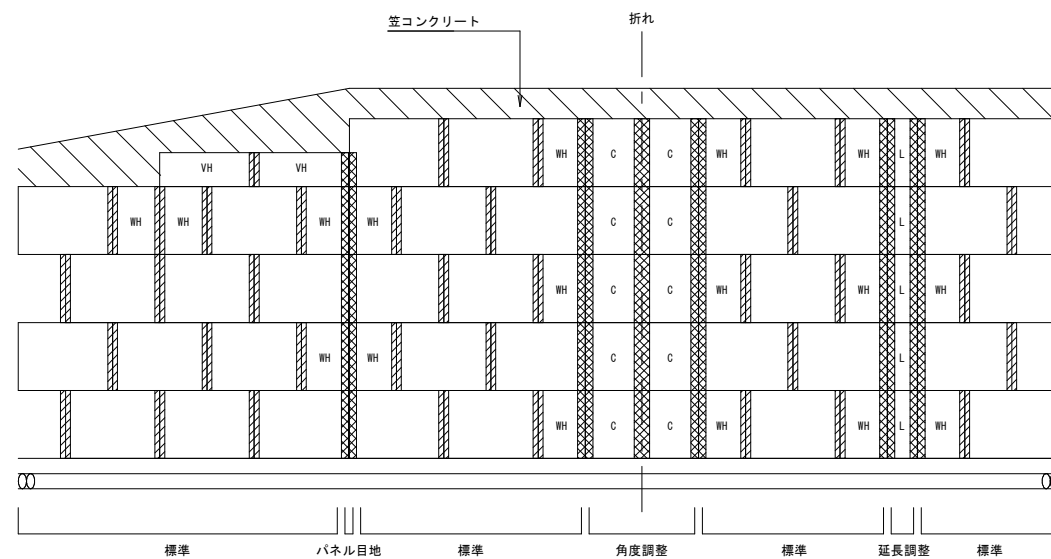
壁面パネル凡例

記号なし	標準パネル (H900×W1250)
WH	標準パネル (H900×W625)
VH	標準パネル (H450×W1250)
C	角度調整パネル (片側)
L	延長調整パネル

立面図



縦目地シート・吸出し防止材設置図 S=1:50



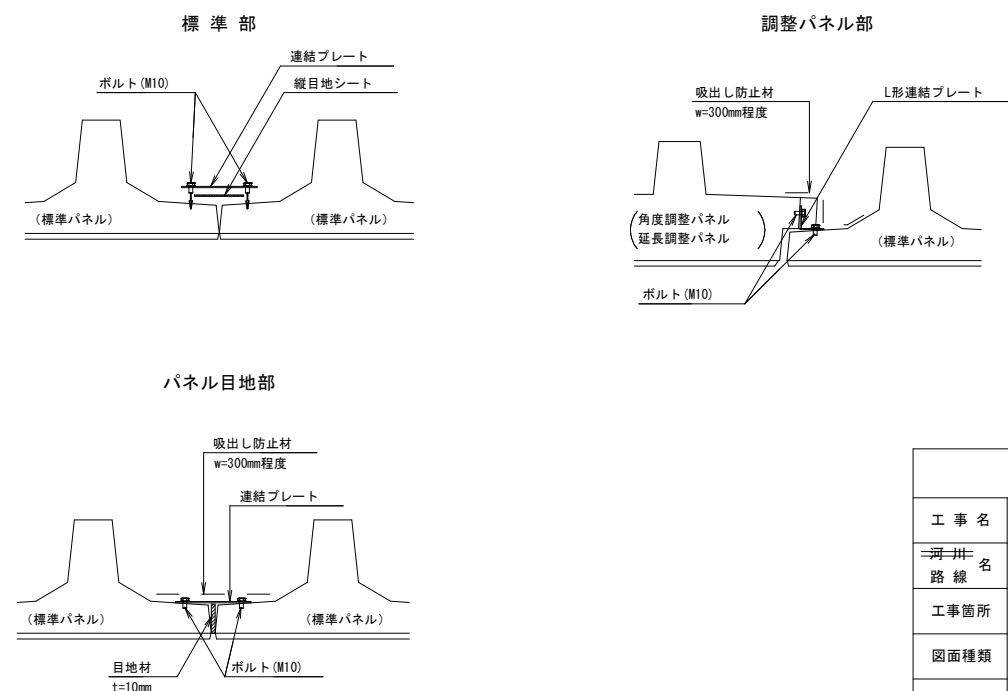
凡例

記号	名称	設置ヶ所
	縦目地シート (w130×h910)	下記除く標準パネル間
	吸出し防止材 (w300程度)	角度調整パネル, 延長調整パネル パネル目地

壁面パネル凡例

記号なし	標準パネル (H900×W1250)
WH	標準パネル (H900×W625)
VH	標準パネル (H450×W1250)
C	角度調整パネル (片側)
L	延長調整パネル

縦目地シート、吸出し防止材取付図（平面図） S=1:10



## 実施設計図

鹿児島県

工事名	道路改築工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
河川名	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水市 野田町 上名 地内
図面種類	連結プレート・縦目地シート設置一般図
縮尺	図示
図面番号	全 72 葉 第 57 号

計画平面図 S=1:200

中心点座標一覧表(本線)

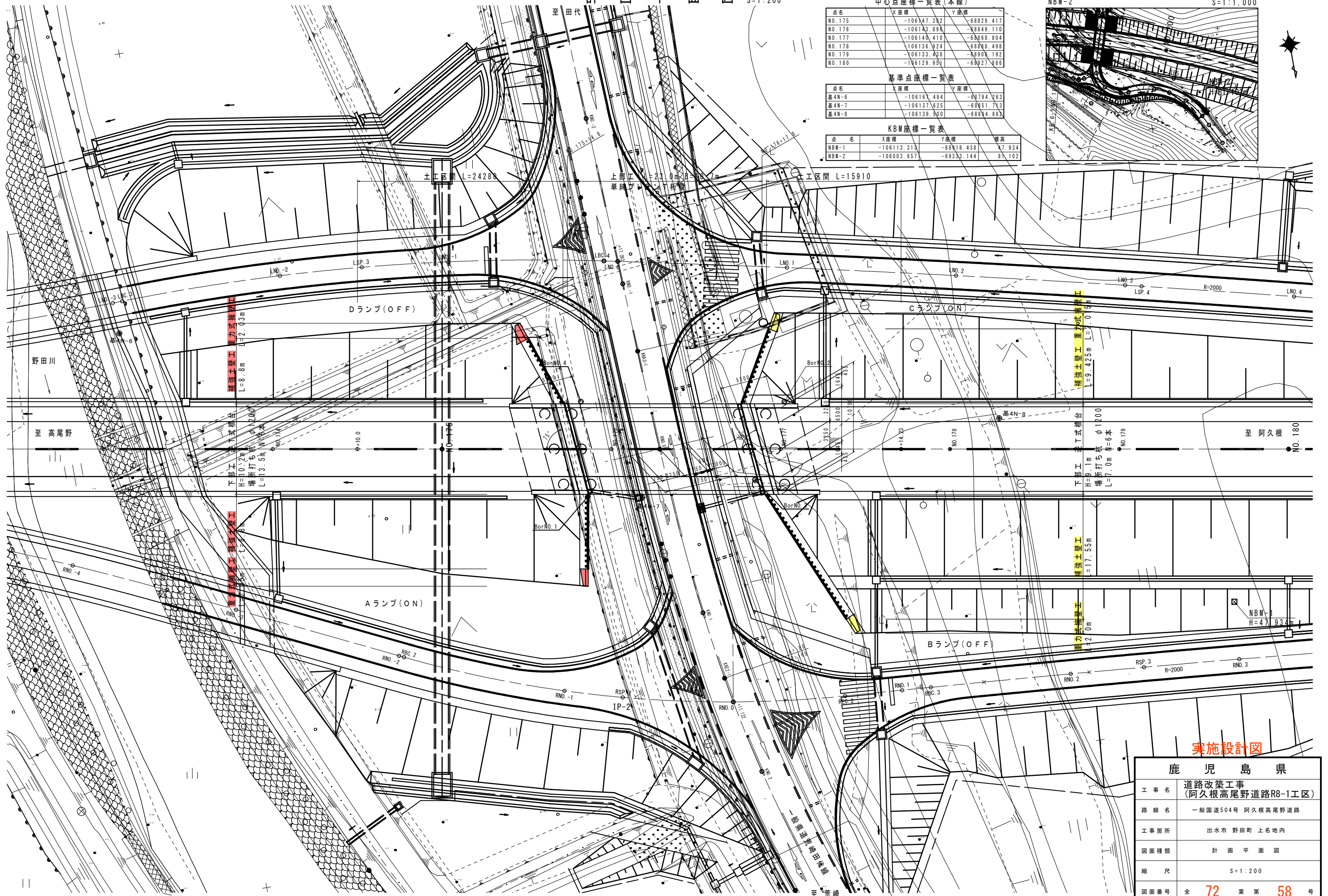
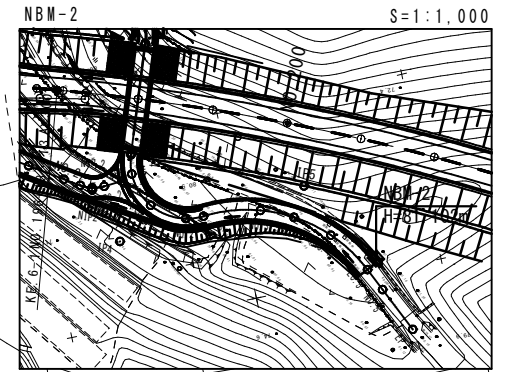
点名	X座標	Y座標
NO.175	-106147.382	-68829.417
NO.176	-106143.898	-68849.110
NO.177	-106140.410	-68868.804
NO.178	-106136.924	-68888.498
NO.179	-106133.438	-68908.192
NO.180	-106129.952	-68927.886

基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
基4N-6	-106163.484	-68794.263
基4N-7	-106137.625	-68951.713
基4N-8	-106139.900	-68894.863

KBM座標一覧表

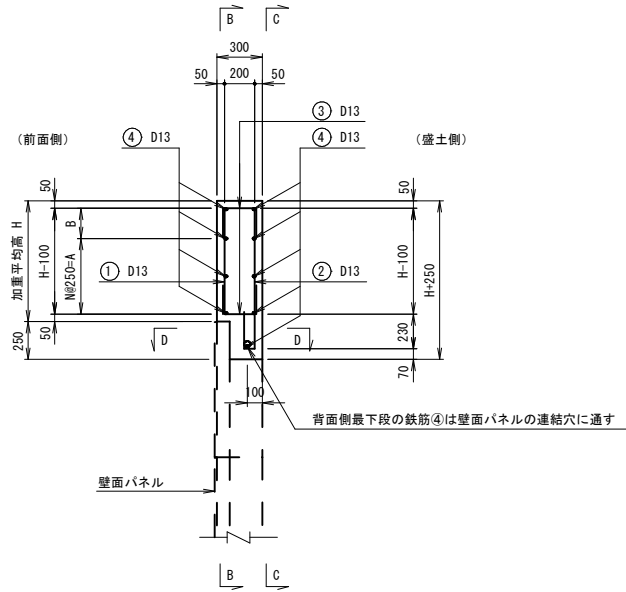
点名	X座標	Y座標	標高
NBM-1	-106113.313	-68818.438	7.934
NBM-2	-106003.657	-69333.144	8.102



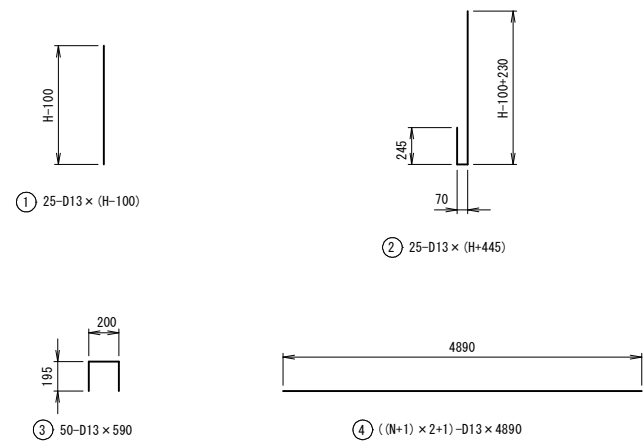
実施設計図

鹿 児 島 県	
工事名	道路改善工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
路線名	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水市 野田町 上名地内
図面種類	計画平面図
縮尺	S=1:200
図面番号	全 72 葉 第 58 号

断面図 (A-A)



鉄筋加工図



鉄筋重量表 (Aランプ部) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	550	25	0.995	0.55	13.75	┆
②	D13	1090	25	0.995	1.08	27.00	┆
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┆
④	D13	4890	9	0.995	4.87	43.83	┆
D13 - 114.08 kg							

加重平均高 H=648mm

鉄筋重量表 (Bランプ部) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	560	25	0.995	0.56	14.00	┆
②	D13	1110	25	0.995	1.10	27.50	┆
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┆
④	D13	4890	9	0.995	4.87	43.83	┆
D13 - 114.83 kg							

加重平均高 H=661mm

鉄筋重量表 (Cランプ部) (延長5.0m当り)

記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	540	25	0.995	0.54	13.50	┆
②	D13	1080	25	0.995	1.07	26.75	┆
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┆
④	D13	4890	9	0.995	4.87	43.83	┆
D13 - 113.58 kg							

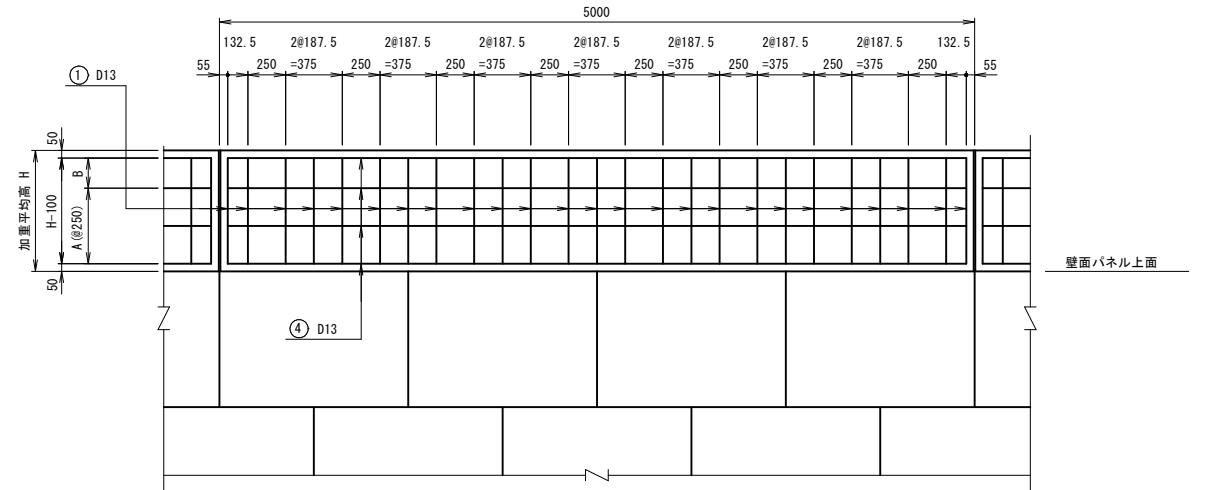
加重平均高 H=637mm

鉄筋重量表 (Dランプ部) (延長5.0m当り)

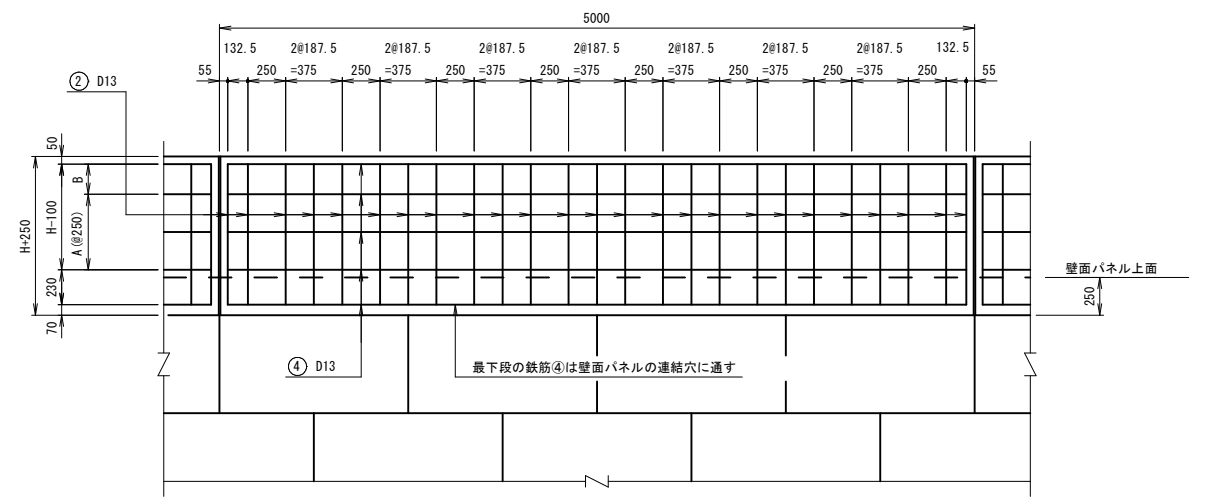
記号	径	長さ	本数	単位重量	1本当り重量	重量	形状
①	D13	550	25	0.995	0.55	13.75	┆
②	D13	1090	25	0.995	1.08	27.00	┆
③	D13	590	50	0.995	0.59	29.50	┆
④	D13	4890	9	0.995	4.87	43.83	┆
D13 - 114.08 kg							

加重平均高 H=648mm

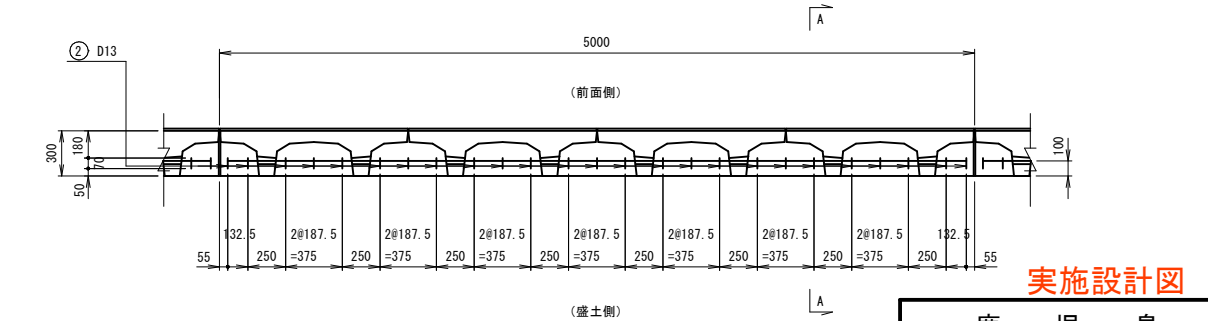
正面図 (B-B)



背面図 (C-C)



平面図 (D-D)



実施設計図

鹿 児 島 県	
工事名	道路改築工事 (阿久根高尾野道路R8-1工区)
路線名	一般国道504号 阿久根高尾野道路
工事箇所	出水市 野田町 上名地内
図面種類	補強土壁各部詳細図 (その1)
縮 尺	S=1:25
図面番号	全 72 葉 第 59 号